## 臨床医学研究のお知らせ

板橋中央総合病院では、他の研究機関で行われる臨床研究のため、当院に保管されている試料、情報を提供しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に提供されることを希望されない場合は、下記の申し出先・問合せ先にご連絡ください。 提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

研究課題名	大腿膝窩動脈病変に対する各薬剤溶出性バルーンと薬剤溶出性ステントの治療に
	おける臨床成績比較研究
研究責任者	小倉記念病院 循環器内科 曽我 芳光 社会医療法人
(所属研究機関)	大阪警察病院 循環器内科 飯田 修
研究期間	研究の実施期間は当院の長の許可日から 2029 年 12 月 31 日まで
研究の対象、試料・	この研究では、「大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対す
情報の取得期間	る薬剤溶出性 バルーンを用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究」、
	「大腿膝窩動脈病変を有する閉塞 性動脈硬化症患者に対するパクリタキセル薬剤
	溶出型末梢ステントを用いた血管内治療に関する多施設・前向き研究」および「大
	腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バル
	ーン Ranger を用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究」に参加され
	ている患者さんが対象となります。「大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動
	脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーンを用 いた末梢血管内治療に関する多
	施設前向き研究」には、2018 年 3 月~2019 年 12 月に大腿 膝窩動脈病変に
	対して薬物溶出性バルーン Lutonix または IN.PACT Admiral 治療を受けた成
	人 患者さんが、「大腿膝窩動脈病変を有する閉塞性動脈硬化症患者に対するパク
	リタキセル薬剤溶出型末梢ステントを用いた血管内治療に関する多施設・前向き
	研究」には、2019 年 2 月~2020 年 6 月に大腿膝窩動脈病変に対して薬剤溶
	出性ステント治療を受けた成人患者さんが、「大腿膝 窩動脈病変を有する症候性
	閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーン Ranger を用いた 末梢血管
	内治療に関する多施設前向き研究」には、2021年3月~2022年1月に大腿膝
	窩動 脈病変に対して薬物溶出性バルーン Ranger 治療を受けた成人患者さん
- スラリ +	が、それぞれ参加しています。 
承認した倫理委員会	この研究は、小倉記念病院に設置された臨床研究審査委員会で審査および承認を   受け、当院の長の許可を得たうえで実施しています。
四次の日的と辛美	
研究の目的と意義 	上記3つの大規模研究のデータを用いて、大腿膝窩動脈病変に対する薬剤溶出性     バルーンと薬剤溶出性ステントの治療成績を比較検討することです。
   研究の方法と研究に	バルーフと案別沿山住人アクトの沿原成績を比較検討することです。   「大腿膝窩動脈病変を有する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バ
加えの万法と研えに   用いる試料・情報等	「人態旅商勤脈柄友を有する症候は闭塞は勤脈候し症患者に対する案則冶山はハー    ルーンを用いた末梢血管内治療に関する多施設前向き研究」、「大腿膝窩動脈病変
用いる政体で用取守	ルーフを用いた不相画自的石原に関するタル設制内で加えば、八越豚商勤脈例を     を有する閉塞性動脈硬化症 患者に対するパクリタキセル薬剤溶出型末梢ステント
	を有する別番圧動脈硬化症 患者に対するバブリテキビル架削冶山室木絹ベナブド   を用いた血管内治療に関する多施設・前向き研究」および「大腿膝窩動脈病変を有
	する症候性閉塞性動脈硬化症患者に対する薬剤溶出性バルーン Ranger を用い
	する症候は闭塞は動脈酸化症ぶ首に対する柔所溶血はバループ ikanger を用いし   た末梢血管内治療に関する多施設前向き研究」で収集した情報を用います。
	たれい外の情報を使用する予定はありません。また試料も取り扱いません。
個人情報の取り扱い	研究で取り扱われる情報は、各施設において個人が特定できないようにコードが
	付与され、匿名化されています。コードと患者さんを紐づける対応表は各施設で厳
	重に管理し、外部に知られることはありません。
お問合せ先	【研究事務局連絡先】
	小倉記念病院 循環器内科 曽我 芳光
	福岡県北九州市小倉北区浅野 3-2-1 TEL: 093-511-2000
	【当院の問い合わせ先】
	板橋中央総合病院 循環器内科 主任部長 太田 洋
	電話番号:03-3967-1181
	- Company

## 研究を実施する共同研究機関

研究機関	診療科/部局	研究責任者名	機関長名
青森県立中央病院	循環器内科	櫛引 基	藤野安弘
上尾中央総合病院	循環器内科	新谷 嘉章	徳永英吉
国保旭中央病院	循環器内科		野村幸博
板橋中央総合病院	循環器内科	大田 洋	加藤良太朗
一宮西病院	循環器内科		上林弘和
いわき市医療センター	循環器内科	山本義人	相澤利武
岩国医療センター	循環器内科	川本   報入	田中屋 宏爾
王子総合病院	循環器内科		岩井 和浩
近江八幡市立総合医療センター	循環器内科	深井 邦剛	白山武司
大阪急性期・総合医療センター	心臓内科	河合努	岩瀬和裕
大阪赤十字病院	循環器内科	│ 小林 洋平	坂井 義治
大阪府済生会中津病院	循環器内科	上月 周	志手 淳也
岡山大学	循環器内科	戸田 洋伸	前田 嘉信
沖縄県立中部病院	循環器内科	仲里 淳	玉城 和光
加古川中央市民病院	循環器内科	松岡・庸一郎	大西 祥男
金沢医科大学病院	心血管カテーテル治療科	土谷武嗣	川原・範夫
河北総合病院	循環器内科	長田公祐	杉村 洋一
かわぐち心臓呼吸器病院	循環器内科	徳山 榮男	竹田 晋浩
関西労災病院	循環器内科	辻村 卓也	林 紀夫
中部国際医療センター	循環器内科	山浦 誠	出口 隆
岸和田徳洲会病院	循環器科	藤原 昌彦	尾野 亘
九州医療センター	血管外科	松原 裕	岩﨑 浩己
京都第二赤十字病院	循環器内科	椿本 恵則	小林 裕
熊本総合病院	循環器内科	上村 孝史	島田信也
熊本労災病院	循環器内科	土井 英樹	猪股 裕紀洋
倉敷中央病院	循環器内科	田中 裕之	山形 専
久留米大学	循環器病センター	吉賀 巧	野村 政壽
小倉記念病院	循環器内科	曽我 芳光	腰地 孝昭
小倉記念病院	循環器内科	艫居 祐輔	腰地 孝昭
済生会熊本病院	循環器内科	田口 英詞	中尾 浩一
済生会横浜市東部病院	循環器内科	毛利 晋輔	三角 隆彦
坂総合病院	循環器科	佐々木 伸也	富山 陽介
	循環器内科	住吉 晃典	渡辺 真一郎
札幌心臓血管クリニック		原口 拓也	藤田・勉
下関市立市民病院		辛島 詠士	田中雅夫
	_I		

研究機関	診療科/部局	研究責任者名	機関長名
順天堂大学医学部附属病院	循環器内科	岡井 巌	髙橋 和久
湘南鎌倉総合病院	循環器内科	齋藤 滋	小林 修三
市立札幌病院	循環器内科	鈴木 理穂	西川 秀司
市立函館病院	心臓血管外科	新垣 正美	森下 清文
新古賀病院	循環器内科	原口 和樹	川﨑 友裕
信州大学医学部	循環器内科学	加藤 太門	花岡 正幸
新東京病院	心臓内科	朴澤 耕治	中尾 達也
仙台厚生病院	循環器内科	堀江 和紀	山内淳一郎
総合高津中央病院	心臓血管センター	山内 靖隆	中村 良司
総合東京病院	循環器内科	中野雅嗣	渡邉 貞義
高井病院	循環器内科	松久 誠治	高井 重郎
近森病院	循環器内科	關秀一	川井 和哉
筑波メディカルセンター	循環器内科	相原 英明	河野 元嗣
天理よろづ相談所病院	循環器内科	榎本 操一郎	山中 忠太郎
東海大学	循環器内科	鳥居翔	渡辺 雅彦
東京医科大学	循環器内科	村田 直隆	山本 謙吾
東京都済生会中央病院	循環器内科	鈴木 健之	海老原 全
東京ベイ・浦安市川医療センター	循環器内科	仲間 達也	神山 潤
東邦大学医療センター大橋病院	循環器内科	宇都宮誠	岩渕 聡
徳島赤十字病院	循環器内科	弓場 健一郎	後藤 哲也
時計台記念病院	循環器内科	丹 通直	藤井 美穂
友愛医療センター	循環器内科	新垣 朋弘	比嘉 国基
豊橋ハートセンター	循環器内科	平野 敬典	鈴木 孝彦
長野市民病院	循環器内科	持留 智昭	池田 宇一
長野赤十字病院	循環器内科	宮下 裕介	和田 秀一
名古屋ハートセンター	循環器内科	徳田 尊洋	大川 育秀
奈良県立医科大学	放射線診断·IVR 学講座	市橋 成夫	吉川 公彦
兵庫医科大学	循環器内科·冠疾患科	赤堀 宏州	阪上 雅史
福岡県済生会福岡総合病院	循環器内科	末松 延裕	松浦 弘
福岡大学病院	循環器内科	杉原 充	三浦 伸一郎
福山市民病院	循環器内科	荒井 靖典	室 雅彦
福山循環器病院	循環器内科	谷口 将人	向井 省吾
船橋市立医療センター	循環器内科	岩田 曜	丸山 尚嗣
松波総合病院	循環器内科	近藤 裕樹	松波和寿
松山赤十字病院	血管外科	山岡 輝年	西﨑 隆
宮崎市郡医師会病院	循環器内科	緒方 健二	髙村 一志

研究機関	診療科/部局	研究責任者名	機関長名
森之宮病院	循環器内科	川﨑 大三	大道 道大
山形県立中央病院	循環器内科	大道寺 飛雄馬	武田 弘明
山形大学	先進心血管治療学講座	志鎌 拓	土谷 順彦
大和成和病院	循環器内科	土井尻 達紀	倉田 篤
洛和会音羽病院	心臓内科・不整脈科	柳内 隆	神谷 亨
大阪大学大学院医学系研究科	糖尿病病態医療学寄附講座	高原 充佳	熊ノ郷 淳